



学校だより

大原っ子



令和5年5月18日

No.3

みんなで田植えをしました

5月17日に全校児童で恒例の田植えをしました。

この日は、全国的に今年の最高気温を記録するなど、大変暑い一日となりました。児童は、いつもより大きい水筒や濡れタオル、傘など暑さ対策をして田んぼへ向かいました。

田んぼでは、11名のたのもしいボランティアの皆さんに何から何までお世話になりました。おかげさまで、児童は泥の感触を楽しみながら、元気に楽しく田植えをすることができました。

貴重な体験と学びの場を提供いただいた地域のみなさま、ありがとうございました。



3年生の陶芸体験

3年生で2回に渡って陶芸教室を実施しました。陶芸家のセレンさん夫妻にご指導いただきました。

1回目では、粘土で成形をしました。3年生の児童にとって自分の思いを形にすることがむずかしいようでしたが、何とか満足できたようでした。2回目には、やや固くなった作品に、ピンクや黄色、青や黒の釉薬で彩色をしました。講師の先生のご指導のもと限られた数の筆を譲り合いながら、一生懸命に作業していました。

出来上がりが楽しみです。



楽しいスナッグゴルフ

スナッグゴルフの季節がやってきました。

今年も中村さんと郡司さんをコーチに迎え、児童は放課後に練習に励んでいます。

5月13日(土)に開催された笠間市長杯には5年生から3年生までの児童6名が出場しました。小雨が降る中、あきらめずにがんばる姿がとても立派でした。あいさつがしっかりできていたのもよかったです。

6月3日(土)の県予選に向けて、さらに心と技をきたえてがんばっています。



熱中症から身を守る

学校では、GW明けから1日2回暑さ指数(WBGT)を測定しています。昇降口に掲示することで、熱中症への対策を意識付けしています。判断が難しい、暑さ指数が『25~28(警戒)』の時に、放送で休み時間の短縮や活動の制限をしています。

自分の健康は、自分が守るという意識が大切です。昇降口の暑さ指数を見て、数値と体感から、自分で活動をコントロールできる力を身につけさせたいと考えています。

